



げんきいっぱいどうぶつたち



はにゆうしりつとしょかん

【どうぶつ】

<p>「うさぎでうれしい うさぎはうさぎ」 さこもみ/作 講談社 E/ウ</p> <p>はる春になりました。あちこち歩きまわってつかれたうさぎの親子が昼寝をしていると、空にとんびが。2匹は慌てて森に逃げ込むと、そこにはたくさんの動物たちが…。</p> 	<p>「うしのもーさん」 風木一人/作 教育画劇 E/ウ</p> <p>おおきなうしのもーさんは、みんなを乗せてのんびりお散歩。気持ちよさそうみなを見て「ぼくも乗ってみたい」とつぶやくと、みんなで力を合わせて…</p> 
<p>「おさるのえほん」 いとうひろし/作・絵 講談社 E/オ</p> <p>ぼくは、みなみの島にすんでいるおさるです！あたりまえの毎日がかわって見えるふしぎなおはなし♪</p> 	<p>「きりんきりん」 武鹿悦子/詩 リーブル E/キ</p> <p>はてなくひろがるサバンナのはてないじかんのなみのなかやさしいくびをりんとたて、きりんははしるどうどうと…。</p>  <p>そうぞうりよくひろがる詩の絵本。</p>
<p>「くまがまく」 丸山誠司/作 絵本館 E/ク</p> <p>「くまがまくたねをまくくまがまくみずをまくくまはまくまめをまく」くまがなにかを“まく”と色んなことが次々と起こり…。</p> 	<p>「こいぬがうまれるよ」 ジョアンナ・コール/文 福音館書店 E/コ</p> <p>生まれたばかりのこいぬをみたことがありますか？目もみえない、耳もきこえないけれど、おっぱいのすいかたをちゃんと知っているのです。</p> 

<p>「こぎつねコンとこだぬきポン」 松野正子/文 童心社 E/コ</p> <p>こぎつねコンは、歌が大好き。今日も元気に歌っています。それを聞いたこだぬきポン。コンとポンは川のむこうとこっちで歌いあいますが…。</p> 	<p>「しましまゼビーキャンプに行く」 ブライアン・パターンソン/作 岩波書店 E/シ</p> <p>森のどこからかぶ気味な音が聞こえてくる…。初めてテントでむかえる夜はゼビー、パーティー、マックミーアのなかよし3人組にとってドキドキの連続！</p> 
<p>「たぬきのおまじない」 おおなり修司/文 絵本館 E/タ</p> <p>おいらはたぬき。どんな「た」でも抜いちゃうぞ。盗賊が見つけた「たからばこ」は「た」を抜くと、ただの「からばこ」に怒った盗賊がたぬきを追いかけたら…。</p> 	<p>「チーター大セール」 高島那生/作 絵本館 E/チ</p> <p>チーターの「ぼく」のお店はいつもひま。そこへお客さんがひとりやってきて「あなたの黒い模様をくださいな」びっくりしたけど、売ることに…。</p> 
<p>「ネコのなまえは」 栞野浩一/文 絵本館 E/ネ</p> <p>ネコがふってきたのはある雨の日だった。ネコはますます成長した…。ネコ！おまえは本当にネコなのか？ぼくとネコの不思議なものがたり。</p> 	<p>「はりねずみのルーチカ」 かんのゆうこ/文 講談社 E/ハ</p> <p>フェリエの国に住むはりねずみのルーチカ。ある日、ふえの音にさそわれて森の奥に入っていくと…。心やさしいはりねずみ仲間たちの楽しいお話。</p> 
<p>「パンダしりとりコアラしりとり」 石津ちひろ/ことば ポプラ社 E/ハ</p> <p>パンダからコアラ、ライオンまでいろんな動物たちが「しりとり」で登場！しりとりでつながる言葉、リズムカルで響きのある言葉を楽しみましょう♪</p> 	<p>「もぐらはすごい」 アヤ井アキコ/著 アリス館 E/モ</p> <p>まっくらな土の中に住んでいるもぐら。どうやって土の中を掘るんだろう？いつ寝ていつ起きるんだろう？もぐらが掘ったトンネルの中はどうなっているんだろう？</p> 